

質問回答書

業務名		救急支援システム賃貸借及び保守業務
	質問内容	回答内容
1	救急支援システム賃貸借及び保守業務仕様書の第2章業務の概要 2 本システムの概要 (1)システム化を図る業務において業務名救急活動業務と統計業務に「情報連携に関する拡張性を有すること」とありますが具体的に求めている拡張性はどのようなものでしょうか。	第2章 7 拡張性要件に記載のとおり
2	救急支援システム賃貸借及び保守業務仕様書の第2章業務の概要 2 本システムの概要(2)機能要件に関して記載の項目はすべて必須要件となりますでしょうか。必須要件と必須ではない要件の区別がございましたら教えていただけますでしょうか。	全て必須条件です。
3	救急支援システム賃貸借及び保守業務仕様書の第2章業務の概要 2 本システムの概要(2)機能要件の救急活動業務(2)傷病者情報の機能要件について、心電図送信機能など使用する機器の通信機能に対する拡張性を有することと記載ありますが、対象の機器が決まっていれば教えていただけますでしょうか。	旭化成ゾール「Xシリーズ」です。
4	救急支援システム賃貸借及び保守業務仕様書の第2章業務の概要 2 本システムの概要(2)機能要件に関して傷病者受入業務の中に応需回答機能、応需状況集計機能とありますがどのような機能を想定してますでしょうか。具体的なイメージがあれば教えていただきたいです。	応需回答機能は、医療機関が端末上で全ての照会に対して応需回答を行い、救急隊の端末にその結果が表示される機能を想定しています。 応需状況集計機能は、救急隊からの受入照会件数を集計し表示される機能を想定しています。
5	救急支援システム賃貸借及び保守業務仕様書の第2章業務の概要 2 本システムの概要(2)機能要件に関して複数個所に※詳細は別途指示するとの記載がありますが具体的にどのような内容を想定されていますでしょうか。	各業務で使用する任意帳票及び運用等について、契約後に受託者と協議の上、決定することを想定しています。

6	救急支援システム賃貸借及び保守業務仕様書の第2章業務の概要 2 本システムの概要(4)性能要件にデータ通信が途絶えても各種操作が可能とありますが具体的に求められる操作は何になりますでしょうか。	傷病者情報の入力操作及び入力情報の登録を想定しています。
7	救急支援システム賃貸借及び保守業務仕様書の第2章業務の概要 5 移行データ要件に関して、移行データは国報告データの形式でしょうか。	仕様書のとおり 「抽出したデータに対する受託者からの問い合わせに関しては、本組合が受付け、現行消防OAシステム保守事業者に照会した結果を本組合が回答するものとする。」
8	救急支援システム賃貸借及び保守業務仕様書の第2章業務の概要 7 拡張性要件に「クライアント端末の増設に対し、パッケージのライセンス追加費用は発生しないこと。」と記載がありますが、クライアント端末の追加が発生する予定はありますか。	仕様書のとおり なお、現時点ではありません。
9	救急支援システム賃貸借及び保守業務仕様書の第4章 保守用件に関して「プリンター用インクカートリッジの対応は、受託者の負担において原則対応するものとする。」とありますが年間のプリンター利用回数（印刷枚数）は想定されていますでしょうか。	年間 2,500 枚／全出場事案 程度を想定しています。
10	3月12日に予定されているプレゼンテーション時にOCR機能のデモを実施する際のデモ用の免許証、お薬手帳の資料はベンダー側で用意して良いでしょうか。統一の資料をご用意されるのでしょうか。	統一資料を準備する予定はありません。 提案者側でご準備してください。
11	仕様書 P. 1 (1) 本業務の履行は、令和7年8月31日までにシステム稼働開始(仮運用)し、令和7年11月30日までにOAシステム含む全システムを本稼働開始すること。 について、現行システムからのデータ移行も含めて、8/31までに実施が必要ということよろしいでしょうか。	9月1日から仮運用として救急活動業務と傷病者受入業務を開始させ、12月1日からは、さらに、報告書等作成業務、予後調査業務、事後検証業務、統計業務（OAシステム）を含む全業務の本運用を開始する想定をしています。

12	<p>仕様書 P. 2 システム移行</p> <p>現行システムからのデータ抽出、整形及び本サービスへの移行等について、データの現行システムからの抽出や整形については、受託者にて実施する。既設業者へ調査や作業を依頼する場合に掛かる費用は、受託者が負担するという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>移行データの抽出は本組合が行い、データの移行は受託者が行う想定です。詳細な調整については契約後に受託者と協議し決定いたします。</p>
13	<p>仕様書 P. 2 システム移行</p> <p>現行システムからのデータ抽出、整形及び本サービスへの移行等について、データの現行システムからの抽出を受託者にて実施する場合は、既設設備に対する万が一の障害を想定し、復旧のための体制を確保することが必須となるという理解でよろしいでしょうか。また、その際に要する費用は受託者が負担するという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>移行は国表データ等で、本組合で抽出する想定をしています。詳細については、契約後、受託者と協議し決定いたします。</p>
14	<p>仕様書 P. 3 救急活動業務 情報連携に関する拡張性を有すること</p> <p>について、拡張性の一つとして業務効率化が求められることと理解しており、業務効率化の手段として指令システムとの情報連携が必須と考えます。連携しない場合は、AVM画面をOCRで読み込むなどの運用上の手間が必要になってしまうため、指令システムの事案情報デジタルデータをデジタル化された搬送記録票へシームレスに取り込めるような機能等が必要になると考えます。この機能を実現する場合の指令システムの改修費用については本事業費内、受託者の負担にて行うという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>仕様書に記載のない事項については必須事項ではありません。</p> <p>有効であると考え提案がある場合には、提出書類にその内容を記載の上、プレゼンテーション時にご説明ください。</p>

15	<p>仕様書 P. 4 救急活動業務 スクリブル機能 仕様書 P. 6</p> <p>・iPad (第9、10 世代)Wi-Fi・セルラーモデル、android または Windows について、「スクリブル機能」は手書き文字認識機能であって、Apple 社の特定機能を示すものではなく、いずれの OS においても手書き文字認識機能の実現が必要という理解でよろしいでしょうか。</p>	お見込みのとおり
16	<p>仕様書 P. 4 傷病者受入業務 ※医療機関側 2次元コードスキャンによる情報取込機能 について、データの取り扱いへの配慮の観点から、読み取りを想定されている情報の例、及び読み取り側の医療機関装置を御教示願います。</p>	<p>傷病者の氏名、バイタル等、救急隊が保有し医療機関が必要とする情報を想定しています。</p> <p>医療機関側は2次元コードリーダーを利用し電子カルテシステムへ当該情報をテキストデータとして読み取ることを想定しています。</p>
17	<p>仕様書 P. 7 運用管理 SLA について、システム安定稼働のために重要と考えますが、想定されている要件はございますでしょうか。</p>	本提案に有効であると考えられる事項がある場合には、提出書類にその内容を記載の上、プレゼンテーション時にご説明ください。
18	<p>仕様書 P. 7 (2) 移行要件 受託者はデータ移行に責任を持ち、全データを正しく移行できない場合は、現行消防 OA 保守事業者への問い合わせ等を行い対応するなど、確実な全データの移行について、担保する必要があるという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>また、その際に要する費用は受託者の負担との理解でよろしいでしょうか。</p>	国表データ等の移行は受託者が行い、現行消防 OA 保守事業者への問い合わせ等は本組合で行う想定をしています。詳細については、契約後、受託者と協議し決定いたします。

19	仕様書 P.11 ウ 本組合が緊急かつ業務に支障を来すと判断した場合には、24 時間 365 日対応すること。 について、24 時間 365 日対応、及び迅速な駆けつけ対応が必要であるという理解でよろしいでしょうか。	どのように対応するのか提出書類にその内容を記載の上、プレゼンテーション時にご説明ください。
----	--	---